

懐かしい  
安浦の  
風景を歩こう

# 内海編



内海 八幡神社例祭、幟祭

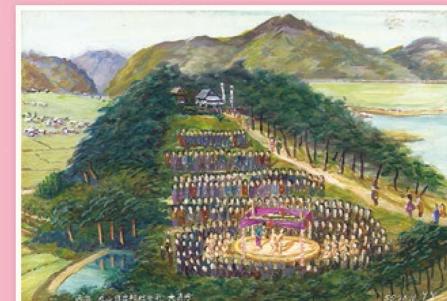
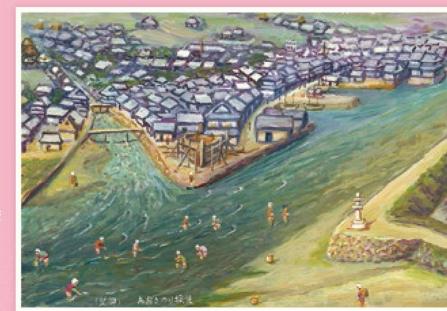
(曉の祭典)

52.8.10. Y.Y.

安浦町まちづくり協議会  
安浦町まるごと博物館構想俱楽部

# 内海地図

MAP OF UCHINOUMI

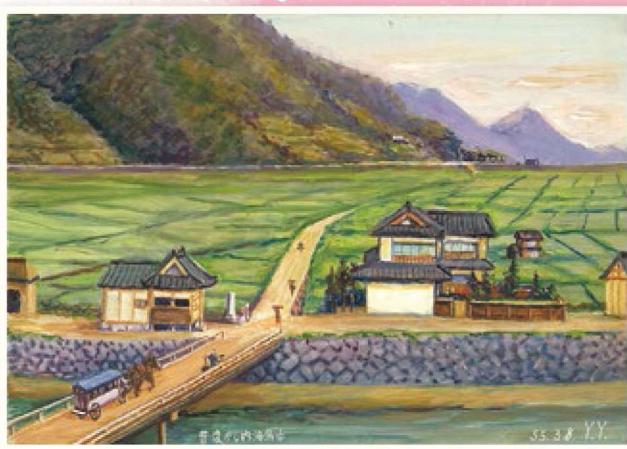




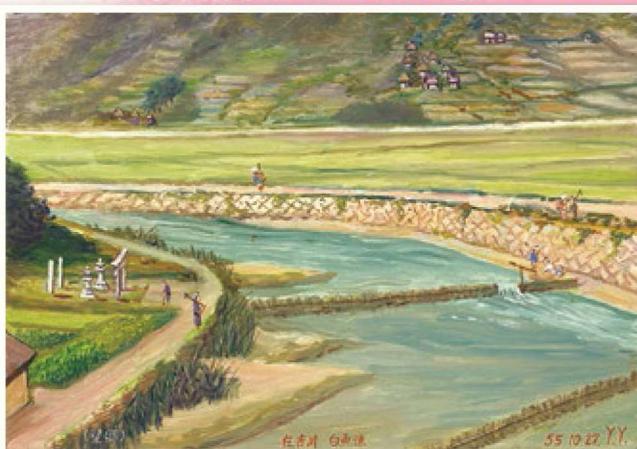
① 南薰造画伯生家



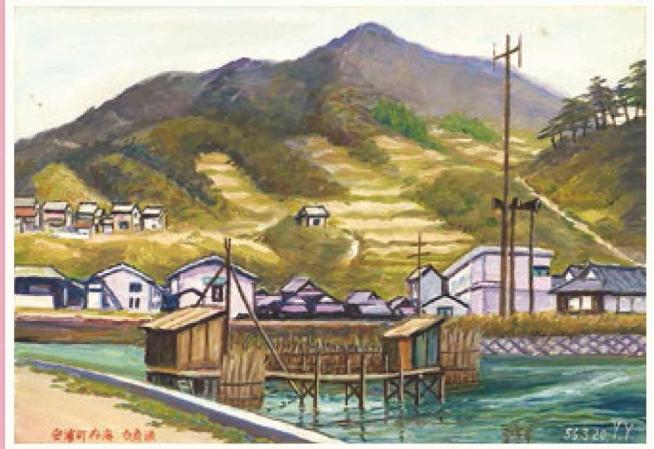
内海字図(生家横)



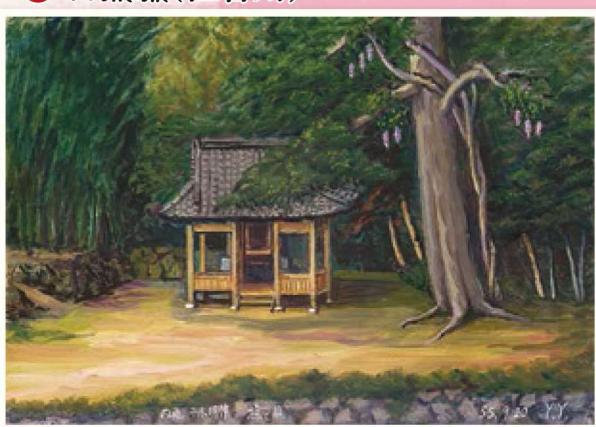
⑧ 内海馬車(現 松岡商店付近)



⑩ 白魚漁(佐吉川)



⑯ 白魚漁(中畑川)

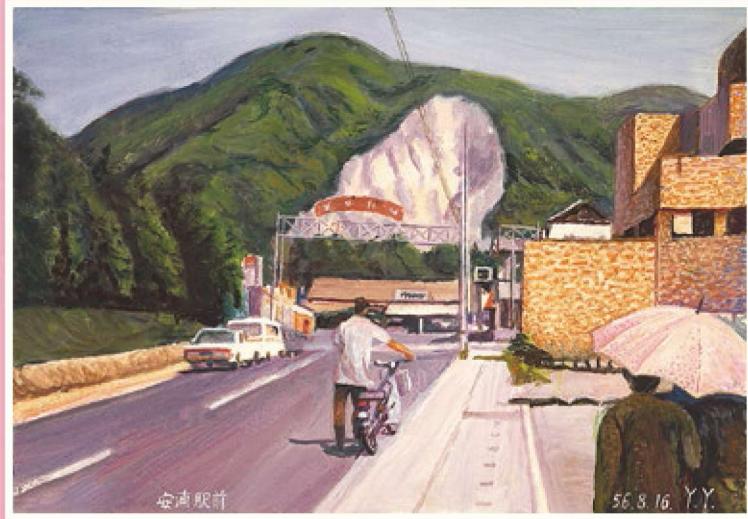


㉑ 平木神社(厳島神社)

### 安浦町まるごと博物館構想とは

資料館（南薰造記念館）で山本譲氏の絵400点について、美術館学芸員を始め有識者が調査した結果、風物、祭祀、生業、民話等が民俗学的歴史背景において資料的価値が非常に高いことが判明した。従って、広く皆さんに絵の描かれた場所を巡り昔の景色と今の風景とを見て今昔の感を共有し、これからのおいにぎわいをつくる一助としたい。

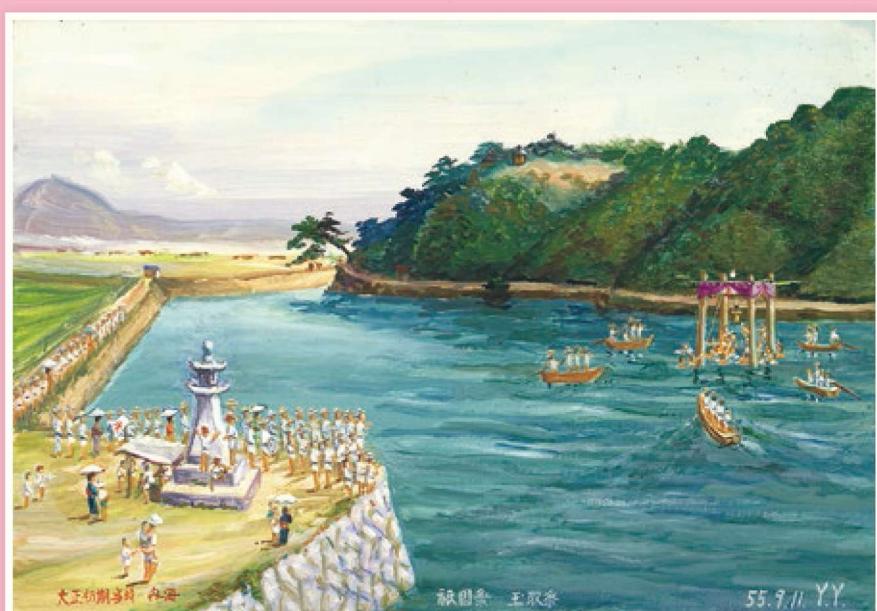




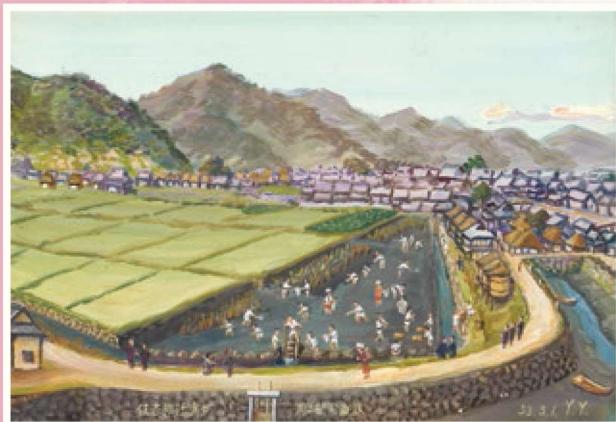
⑩ 安浦駅前



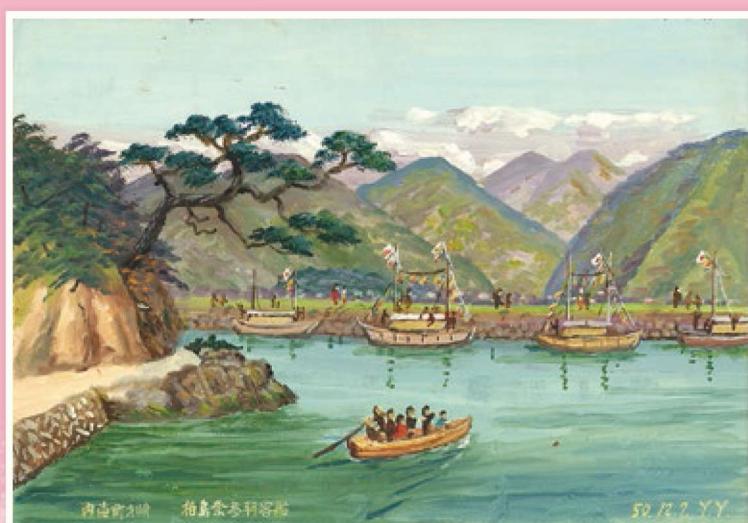
⑧ 灰山(石灰工場)



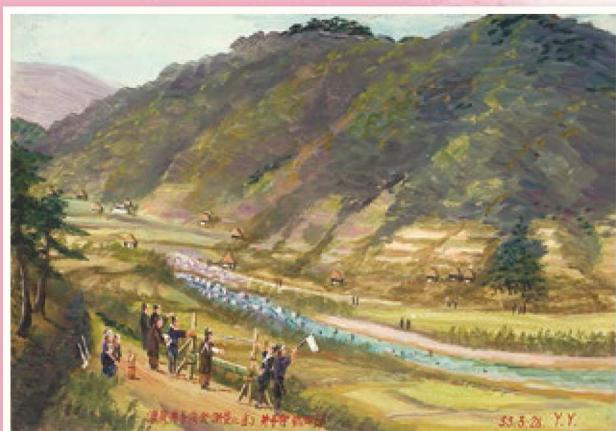
⑤ 内海祇園祭 玉取祭



⑨ 浦尻古新開 魚取り



⑥ 柏島大祭 才崎から参拝客船



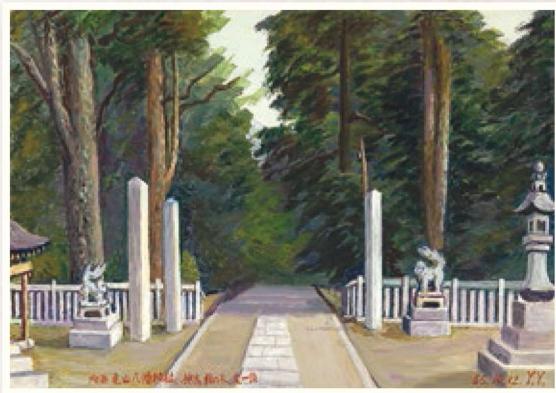
⑦ 弥四郎井手測量の図

やまもと ゆづる  
**山本 謙**

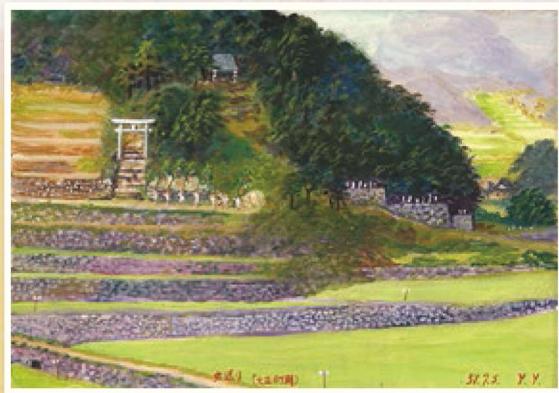
明治 37 年～平成 6 年  
生誕地 安浦町

旧呉海軍工廠工員として勤務 戦後は呉造船所勤務をされ、昭和 44 年頃から、油彩、水彩画を趣味とし、特に水彩画 400 数点の絵を残されました。





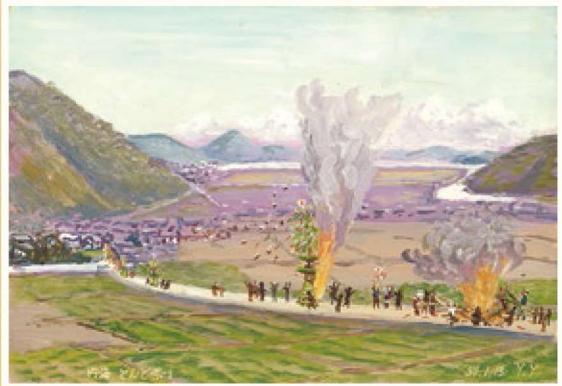
⑯ 亀山八幡神社



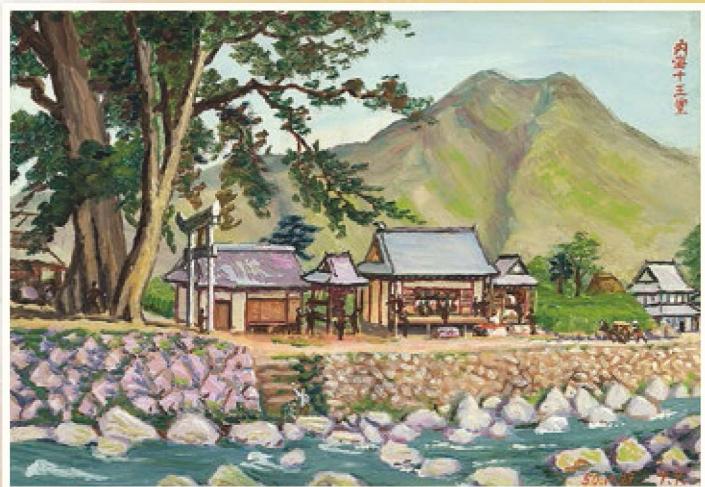
⑰ 虫おくり



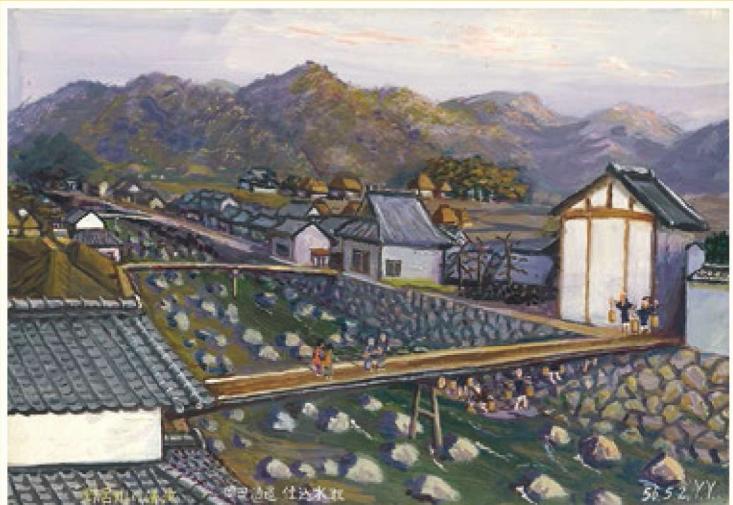
⑮ 川手(河手)神社



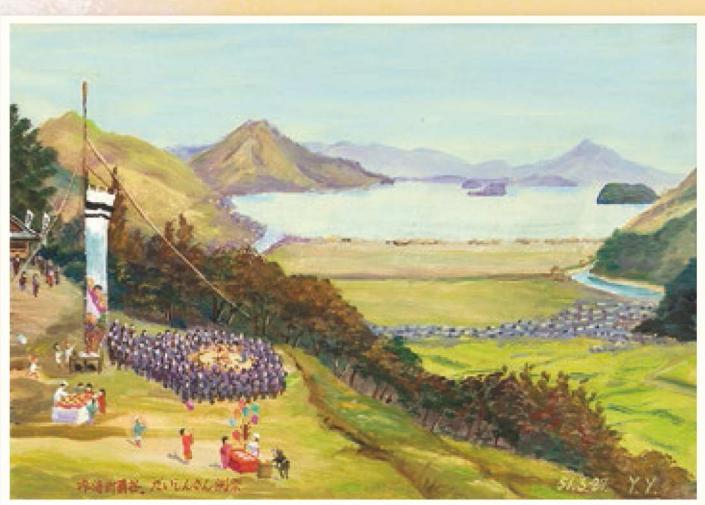
⑲ とんど(神明さん)



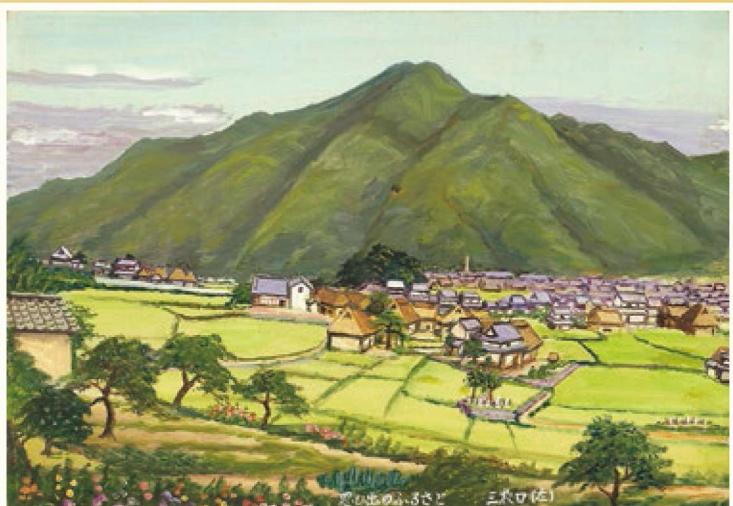
⑭ 十王堂



⑯ 野呂川の恵み



⑪ 路傍の墓



㉒ 大神さん

民俗学者 宮本常一  
吳線車窓から  
路傍の墓を撮っていた▶



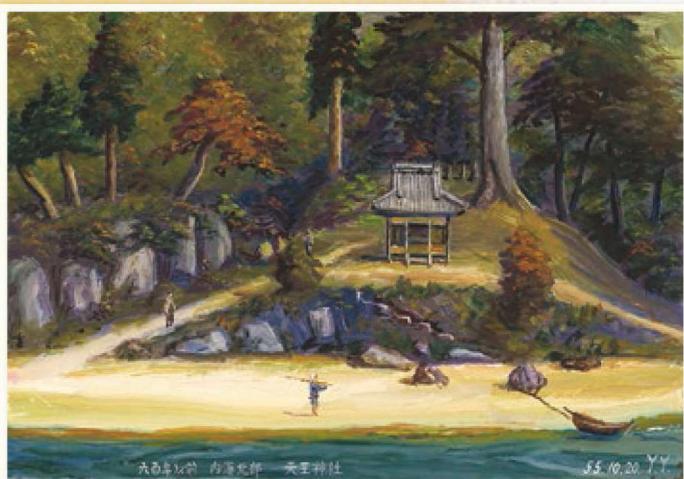
㉓ 西福寺・荒神社



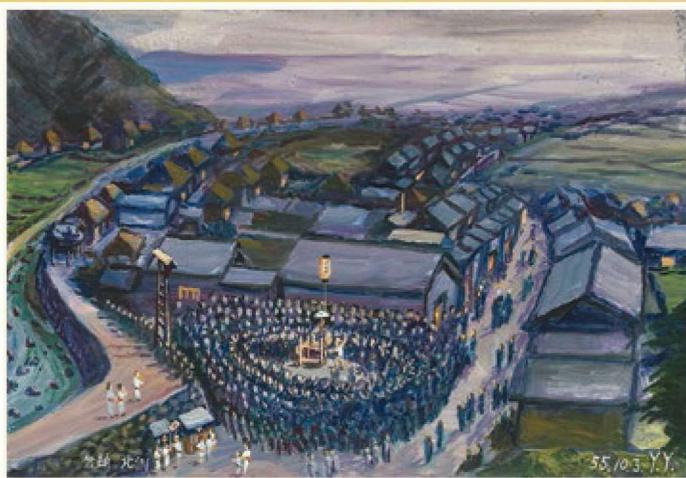
㉔ 西福寺から 中世時代の風景(頓原地区迄海だった)



㉕ 元木原酒造



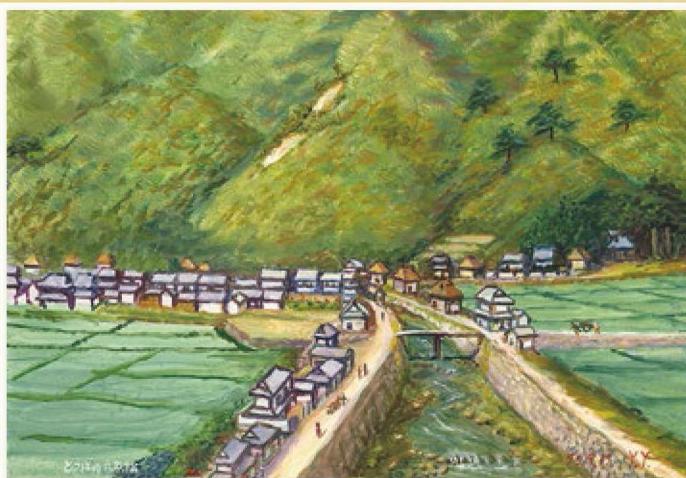
㉖ 喜多神社(天王神社・黄幡社)



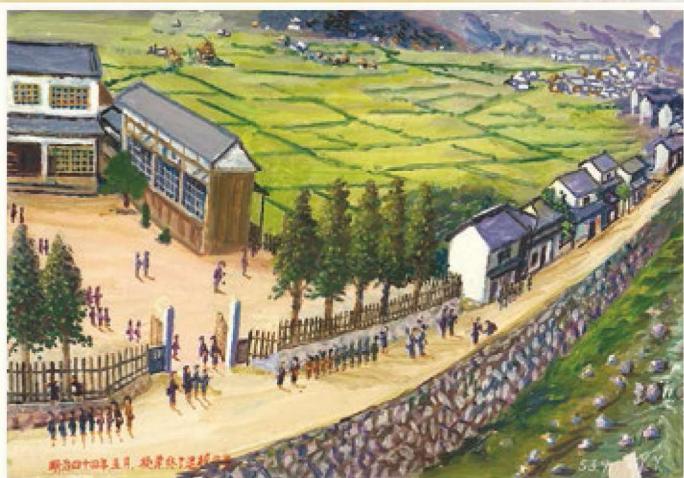
㉗ 内海北地区盆踊り(茶道)



㉘ 北川付近

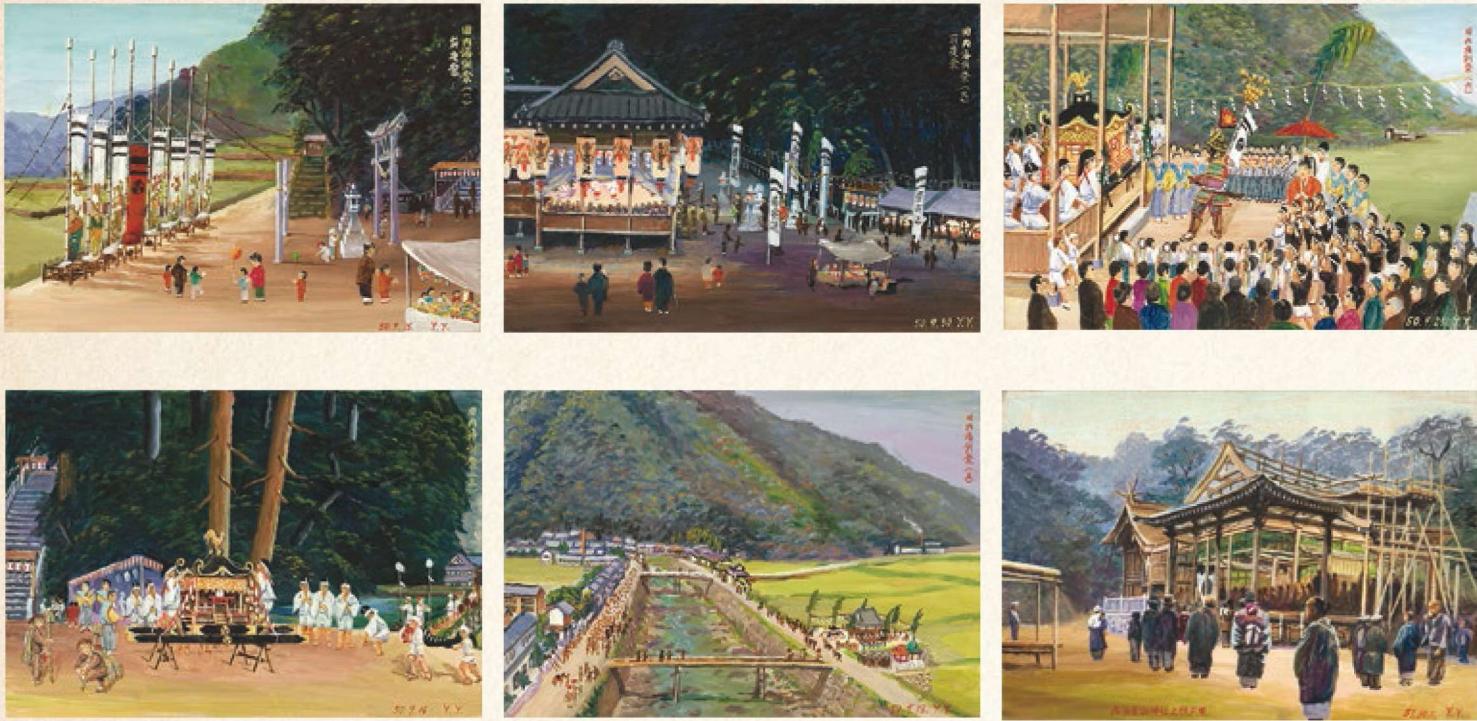


㉙ たんと節に歌われた松(中畑川より)



㉚ 内海尋常小学校(安浦小学校)

# 亀山八幡宮例大祭



内海たんと節

作詞 野口雨情 作曲 藤井清水

望 郷	思いナ 出しては 野呂山眺め アラヨントサツサイ	お 盆	浜と北との 踊場かけて 月も十五夜 盆となる
恋し内海 エーホイショ あの下に	オヤ ていれぎ 白魚 あおさのり	向 山	向う山から 薮鶯の 声も聞えりや 春となる
ふなから こいから たんと たんと	(以下囁し同じ)	住 吉 川	月は西入り 住吉川の 夜明け蛍は 草の葉に
奥 の 道	春と秋とに 二度咲くさくら 花は奥行く 道ばたに	船 場	月は東に 才崎あたり 汐はさし汐 みちかゝる
龍王社の松	山の六本松 数えりや五本 はぐれ松の木ア どの木やら	寺追觀音堂	別れつらさに 千鳥でさえも 啼いて船場をはなりやせぬ
明神の椋	椋の大木 たよりに藤は ゆられながらも 花が咲く	姿御姿	月は東に 才崎あたり 汐はさし汐 みちかゝる
八幡さま	八幡様は 森にや椎の木 大一位	觀音さま	子安觀音 向うに沖の 柏島さえ ひとながめ



## 自動車

広島～安浦	約60分 <sup>※1</sup>
吳～安浦	約45分
東広島～安浦	約40分
竹原～安浦	約30分
高屋JCT～馬木IC～安浦	約50分
河内IC～竹原～安浦	約50分

## JR吳線

広島駅～安浦駅	約75分
吳駅～安浦駅	約30分
三原駅～安浦駅	約50分
竹原駅～安浦駅	約25分

※1 海田大橋～熊野経由利用の場合。

## お問い合わせ

〒737-2516 広島県吳市安浦町中央4-3-2  
安浦町まちづくり協議会(吳市安浦市民センター内)  
☎ (0823) 84-2261

